

遼寧省公式訪問

「第1回遼寧国際友好都市貿易ビジネスマッチングイベント」

金杉大使御挨拶

尊敬する李樂成遼寧省省長閣下、
並びに御列席の皆様、こんにちは。駐中国日本国大使の金杉憲治でございます。

まず始めに、「第1回遼寧国際友好都市貿易ビジネスマッチングイベント」が開催されますことに心からお祝い申し上げます。

今回の大会では、工業、農業など、産業別に商談会場を設け、国内外の企業が必要に応じて BtoB 商談を展開するものと承知しており、日本からは北海道、富山県、岩手県、神奈川県、新潟県などの県内産業と特産品が紹介されると聞いております。経済の重点分野における日中両国の協力の可能性を探り、更なるビジネスチャンスを見い出す観点からも大変有意義であると思います。

現在、遼寧省には大連市を中心として、3500 人以上の在留邦人が生活し、また 2000 社近くの日系企業が進出しており、遼寧省の貿易相手国一位は日本であると伺っています。私の着任後、日本との経済的な結びつきが強い遼寧省に初めて訪問できたことを大変嬉しく思います。

本日午前中に遼寧国際投資貿易商談会の展示ブースを観覧しましたが、遼寧省は、優れた農産品や特色ある名産品の集積地であ

り、日本との流通・食品加工分野における経済交流など日本市場にとっての潜在力を秘めていると感じました。

加えて近年、例えばローソンが2023年末までに遼寧省内で計700店舗以上開業を達成する等、日本の優れた商品やサービスを販売する拠点にも変化しており、遼寧省と日系企業との協力が深化・高度化していることを大変嬉しく思います。

本年4月には、郝鵬 遼寧省党委書記をはじめとする指導者が訪日し、東京で「遼寧－日本経済貿易協力説明会」を開催するなど、積極的な外資誘致活動が展開されてきています。遼寧省が対日経済関係の強化に向けて熱心な姿勢を示されていることに改めて敬意を表したいと思います。

経済関係は日中関係の礎であり、中国の各地方と日系企業との協力が今後とも深化していくことは極めて重要であります。そのためにも、本日のような地元政府や企業、そして日系企業との対面の交流の機会是不可欠です。中国政府は現在、外資誘致に力を入れ、内外無差別の徹底などの方向性を強調されています。7月に開催された三中全会でも、中国式現代化の鮮明な標識として対外開放の堅持、外商投資と対外投資管理体制の改革の深化が謳われています。昨年習近平主席と李強総理が当地を訪問した際にも、今後も「東北全面振興」を推進すると表明されましたが、中国の経済発展の大きな役割を担うここ遼寧省のビジネスの現場においても、その方向性がしっかりと実現されることを強く期待しております。

また、経済活動においては日本人を含む在留外国人の安心・安全は基礎であり、遼寧省においても安全確保のための一更なるご配慮をお願いしたいと思います。

本日の大会のように地方政府と日系企業との交流を継続して実施し、遼寧省と日本との経済貿易関係の強化に向けた取組を更に推進し、今後とも互恵的な経済関係を発展させていくことを強く期待しています。

最後になりますが、本日の交流会を通じて、遼寧省と日系企業の協力関係が更に発展することを祈念し、私のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。